

質疑回答

件名:エンダウメント基金の投資一任契約

学校法人沖縄科学技術大学院大学学園
調達セクション

#	質問	回答
1	(企画競争実施要領P.3)「企画提案書本分は20ページまで」とのことですが、両面印刷後の20ページ(=パワーポイントだと40スライド)という理解でよろしかったでしょうか？	20ページとはページ数となります(パワーポイントだと20スライド)。
2	基金の規模につきまして、今後追加されるご計画等ございましたらご教示いただけますでしょうか。	今後の追加抛出については、現時点で金額及び時期が確定した計画はございません。ただし、寄附金の受入れに加え、将来的には積立金、特許の知的財産に係る収入等の充当を想定しており、基金の規模は中長期的に増加していく見込みです。現時点で具体的な将来残高の見込みをお示しできる段階にはございません。
3	投資タイミングについて ・契約締結後の運用開始予定時期 ・運用開始時に一括投資する予定か、一定期間にわたって段階的に投資する予定か ・段階的に投資する場合に想定される投資時期および各時期の投資額または投資割合	・契約締結後、可能な限り早期に運用を開始したいと考えております。 ・一括投資とするか段階的に投資するかについては、市場環境等も踏まえ、選定した受注者との協議により最適な方法を決定する予定です。したがって、投資時期及び各時期の投資額・投資割合についても、現時点では確定しておりません。なお、仕様書4(2)②のとおり、運用開始から目標とするポートフォリオに到達するまでの構築計画のご提案を求めています。
4	収益の分配・取り崩しについて 仕様書3.(4)に関連して、教育研究活動への充当を目的とした収益の分配・取り崩しについて、以下をご教示ください。 ・定期的な分配または取り崩しのニーズの有無 ・分配を行う場合の頻度および時期(例:年1回、各事業年度終了後等) ・想定される分配額または運用資産に対する分配率	・毎年度の定期的な取り崩しのニーズがございます。具体的には実施要領3.(1)に則り個別に開示します。 ・支出の時期等の具体的な運用については、契約候補者の選定後に協議のうえ決定する予定です。
5	基金以外の資金の運用状況について ・基金以外に保有・運用している資金の規模(概算またはレンジでのご回答でも結構です) ・運用対象となっている資産の種類および構成(現預金、有価証券、その他の金融商品等) ・当該資金の主な目的および想定される使用時期(運営資金、特定目的資金、将来支出への備え等) ・現在の運用方法および運用主体(自家運用、外部委託の有無等) ・今後、基金と一体的に運用する可能性、または本件の投資一任契約の対象となる可能性の有無	・現在、運用資産及び運用委託先はなく、基金は預金として保有しております(仕様書3(2))。 ・基金以外の資金は、現預金で管理しております。積立金、及び特許の知的財産に係る収入等について、将来的に運用対象に加えることを想定しておりますが、現時点で金額及び時期は確定しておりません。 なお、本件企画競争における提案は、個別に開示した基金の規模を前提としてご検討ください。
6	期待されるインカム収益水準はどの程度でしょうか。	特定の水準は設定しておりません。
7	為替リスクは許容可能でしょうか。	許容可能です。投資対象には国内外の金融資産を含めることができます。
8	提案資料のページ数について、ディスクレーマー類は別紙扱いとし、20ページのカウント対象外とすることは可能でしょうか。	ディスクレーマー類を含め、全体で20ページ以内とさせていただきます。
9	想定目標リターンはCPI+3～4%程度とのことですが、本提案の評価に際して、委託資産全体もしくは資産別に何かしらのベンチマークは設定されておりますか？または設定される予定はございますか？	現時点で、委託資産全体・資産別ともにベンチマークは設定しておりません。運用開始時に、契約候補者と協議のうえ、資産運用委員会の審議を経て設定する予定です。
10	仕様書3.(4)「収益の一部」について 金銭信託から支出する際の資金の捻出については、組入れ資産の売却にて捻出する前提で宜しかったでしょうか？	「元本の長期的な成長を優先」の基本的な方針が損なわれない範囲内であれば、組入れ資産の売却、インカム収益のいずれによる捻出でも差し支えございません。

11	運用商品・運用会社の選定及び運用執行に関して仕様書2ページ目「業務内容」の「(3)運用商品・運用会社の選定及び運用執行」において、 「※自社又は自社グループが運用、販売若しくは組成に関与する商品を採用する場合は、あらかじめ学園の承認を得ることとし、その合理的な理由並びに自社及び自社グループが当該商品から得る収益を説明すること」との記載がございます。 こちらについては、提案書作成段階において当該商品を提案内容に含める場合、企画提案書の提出前に個別に貴学園の承認を得る必要がある、という理解でよろしいでしょうか。	提案書提出前の事前承認は必要ございません。仕様書4.(3)の承認手続は、受注後に当該商品を実際に採用する際に適用します。
12	企画提案書のページ数について 「20ページとはページ数となります(パワーポイントだと20スライド)」とのことですが、章扉やセクション区切りのためのスライドについても、20ページの内数としてカウントされますでしょうか。	章扉やセクション区切りのスライドも含め、全体で20ページ以内としてください。
13	仕様書の「2. 目的」にある「教育研究活動への持続的な貢献」に関し、当座の用途の支払いのために現預金は必要ですか？ 想定する支払いスケジュールはありますか？	運用開始時点で、当座の支払いのための現預金を確保いただく必要はございません。充当は運用収益の一部を原資とする想定です。支出の時期等は、契約候補者の選定後に協議のうえ決定する予定です。
14	同「3.基金の概要」(4)「運用実績に応じて収益の一部(金額は個別に開示する)を教育研究活動に充当する」は、一定のルール(例 目標リターンの超過分)に基づき払い出しされるという理解でよろしいでしょうか？	ご理解のとおりです。年間支出額は、原則として、直近3か年の平均運用収益に理事会が定める割合を乗じた額を上限とする予定です。
15	同「4.業務内容」(5)「資産運用委員会及び理事会の説明」は、原則対面ですか、ビデオ会議も可能ですか？	原則としてオンライン会議を予定しております。ただし、必要に応じて対面での出席をお願いする場合があります。
16	同「4.業務内容」(7)①「学園のステークホルダーに対する啓もうプログラムの企画及び提供」のステークホルダーとは具体的にどのような方々を想定されていますか？	例えば、学園理事会の構成員、資産運用の執行に関わる学園の役職員を想定しております。
17	仕様書4. 業務内容(7)その他の業務 ①学園のステークホルダーに対する啓蒙プログラムの企画及び提供につきまして、どのような業務を想定されていますでしょうか。	例えば、資金運用に関する基礎知識や市場環境等についての勉強会等を想定しています。
18	仕様書6.1提案者の概要(2)所有構造(親会社、主要株主)並びに自社及びグループ内の運用会社・信託銀行・証券会社等の状況につきまして、弊社との関係性を記載する形でよろしいでしょうか。	ご理解のとおりです。親会社、主要株主及びグループ内の関係会社と、自社との関係を記載してください。
19	今回の運用にあたり想定されている資産構成について(オルタナティブ資産の組入れも検討可能か)	オルタナティブ資産の組入れも検討可能です。
20	貴学の運用ガイドラインは作成されているか。作成されている場合、開示頂くことは可能か。	運用に係る規程類は整備を進めていますが、学内審査のため現時点では開示できません。仕様書及び質疑回答の内容に沿ってご提案ください。
21	信託スキームについて 仕様書1. 件名において「単独運用指定金銭信託を含む」との記載がございますが、弊社提案では「特定金銭信託」を活用したスキームを予定しております。 当該スキームによる提案でも差し支えないでしょうか。	差し支えありません。なお、仕様書7.(7)のとおり、本業務に係る契約には投資一任契約を含むものとします。